

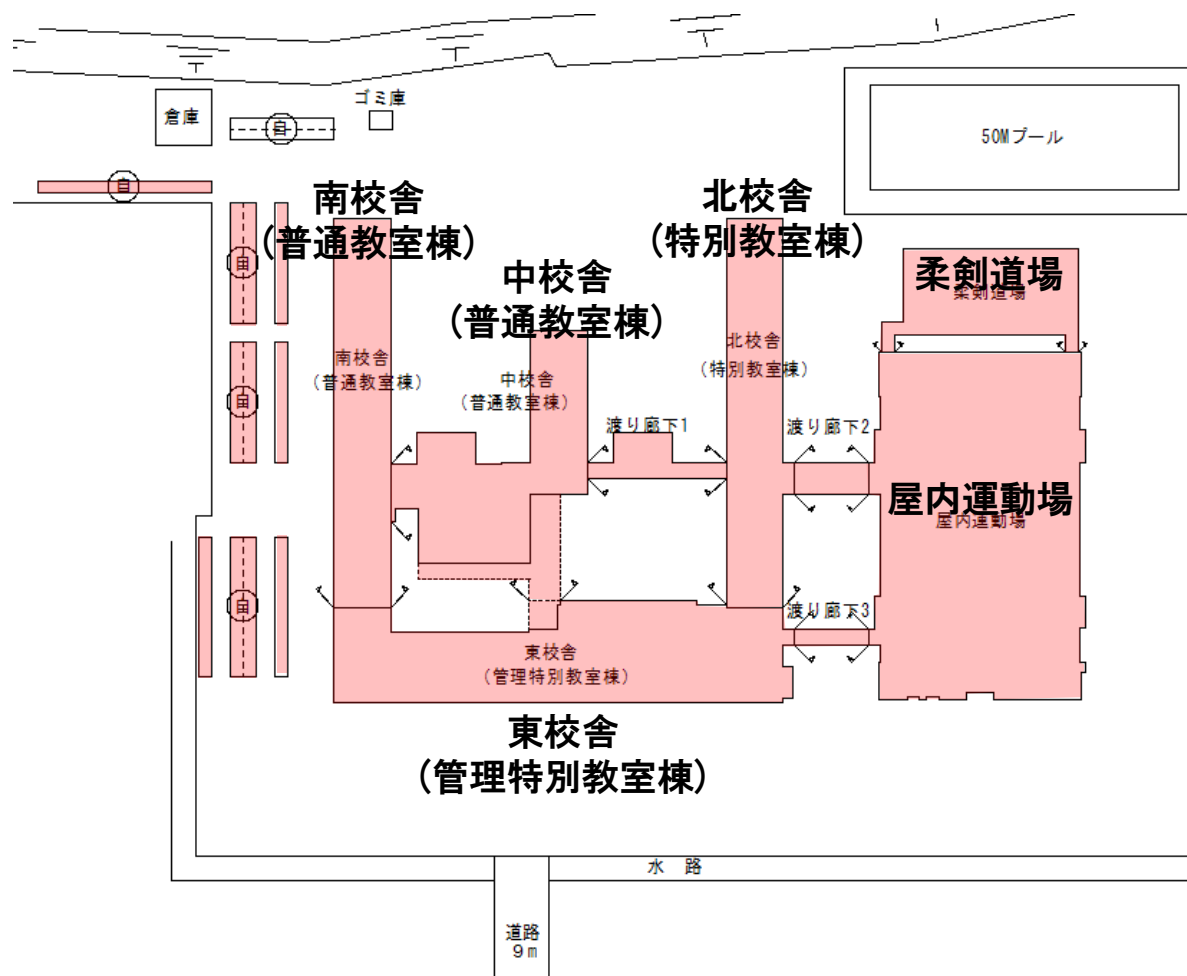
鯖江中学校長寿命化改修事業

令和5年10月
鯖江市教育委員会

長寿命化改修事業による改修

▶ 改修の範囲

鯖江中学校の全ての施設を、改修工事の対象としています。



長寿命化改修事業による改修

▶ 改修の概要（予定）

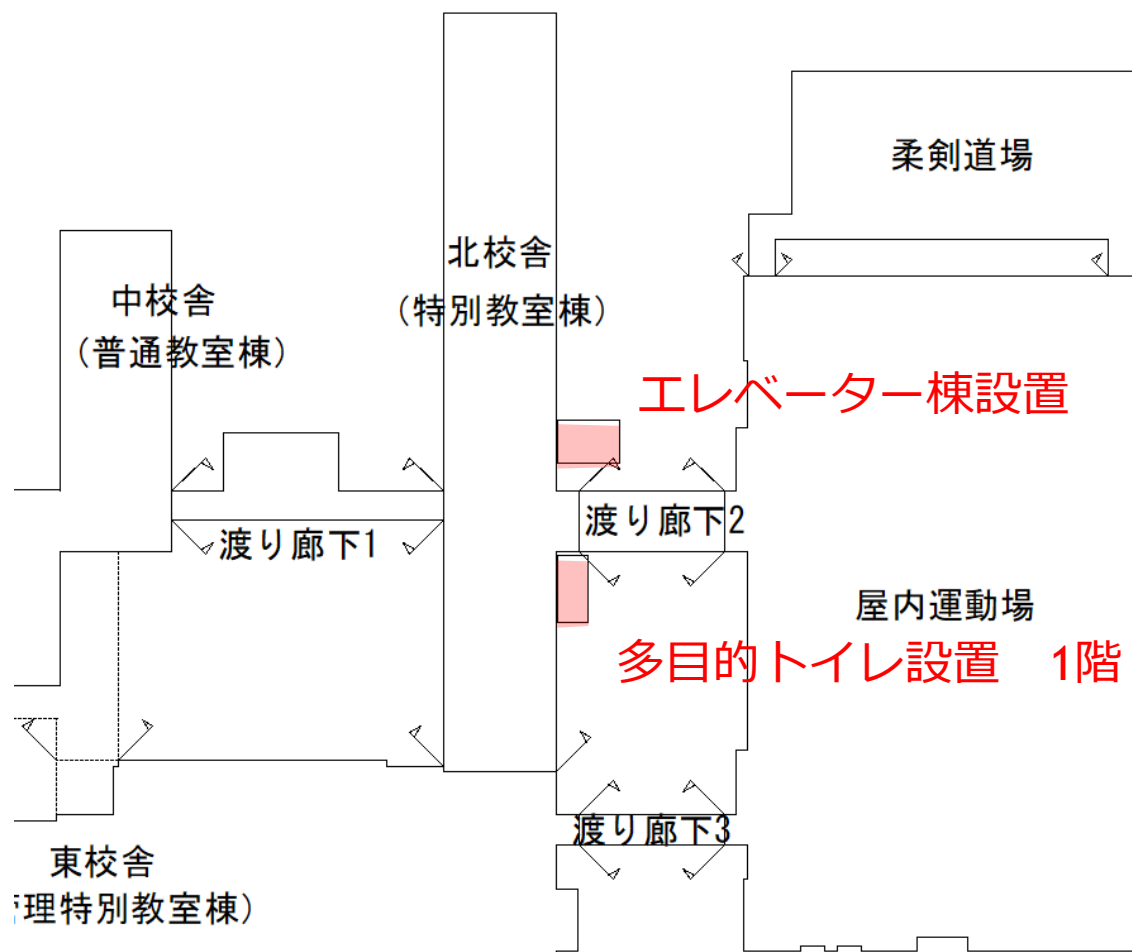
- ◎鉄筋コンクリート躯体の老朽化対策（クラック補修、鉄筋腐食対策等）
- ◎建物の外部改修（タイルの剥落防止対策、壁面塗りなおし、サッシの入替、屋上防水等）
- ◎建物の内部改修（教室や廊下の床、壁、天井、建具の改修、体育館の床、壁の改修等）
- ◎電気設備の改修（受変電設備、Wi-Fi、構内電話、自動火災報知設備、太陽光発電設備等）
- ◎空調換気設備の改修（省エネ省コストを目指し整備する）
- ◎給排水衛生設備の改修（ガス設備、消火設備、更新済みのトイレは改修しない）
- ◎環境への対応（室内断熱、太陽光発電、木質化等）
- ◎ユニバーサルデザイン（多目的トイレ、エレベーター、特別支援室、バリアフリー化、避難所対応等）
- ◎新しい学習環境への対応（普通教室の再整備、少人数教室、校務センター、アクティブラーニングセンター、クリエイティブラボ、生徒玄関、中庭）

※今後30年以上使用することを前提に、現在の学校施設が必要とする、社会要求水準を満たす施設整備を行います。また、ライフラインである給排水、電気設備は全て改修する。

長寿命化改修事業による改修

▶ ユニバーサルデザイン

1. 校舎内の段差等を解消するとともに、多目的トイレとエレベーターを北校舎渡廊下付近に増設します。



長寿命化改修事業による改修

▶ ユニバーサルデザイン

1. 特別支援室等の拡充

- ◎ 北校舎 1 階の現図書室の位置に、相談室や通級指導のための部屋を整備することで、広さ・部屋数・質の面で拡充を図る。
- ◎ 2 階には特別支援室を整備する。
- ◎ 3 階に不登校生徒等を対象とした、サポートルームを整備する。

2. 新たな玄関の設置

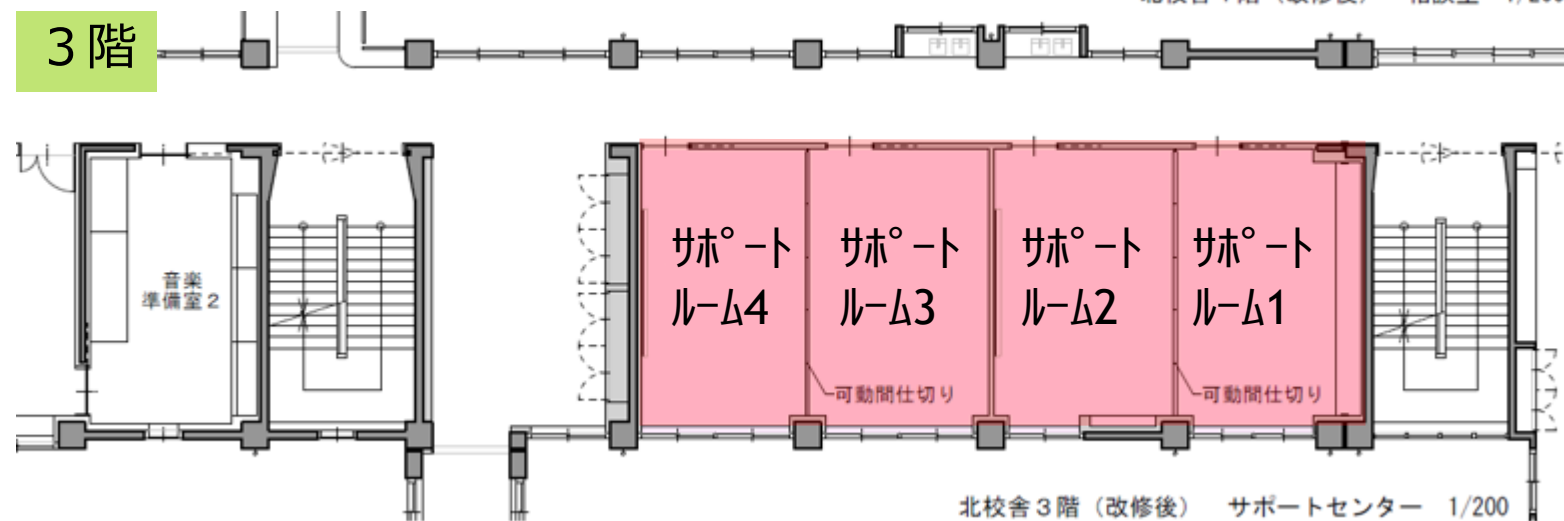
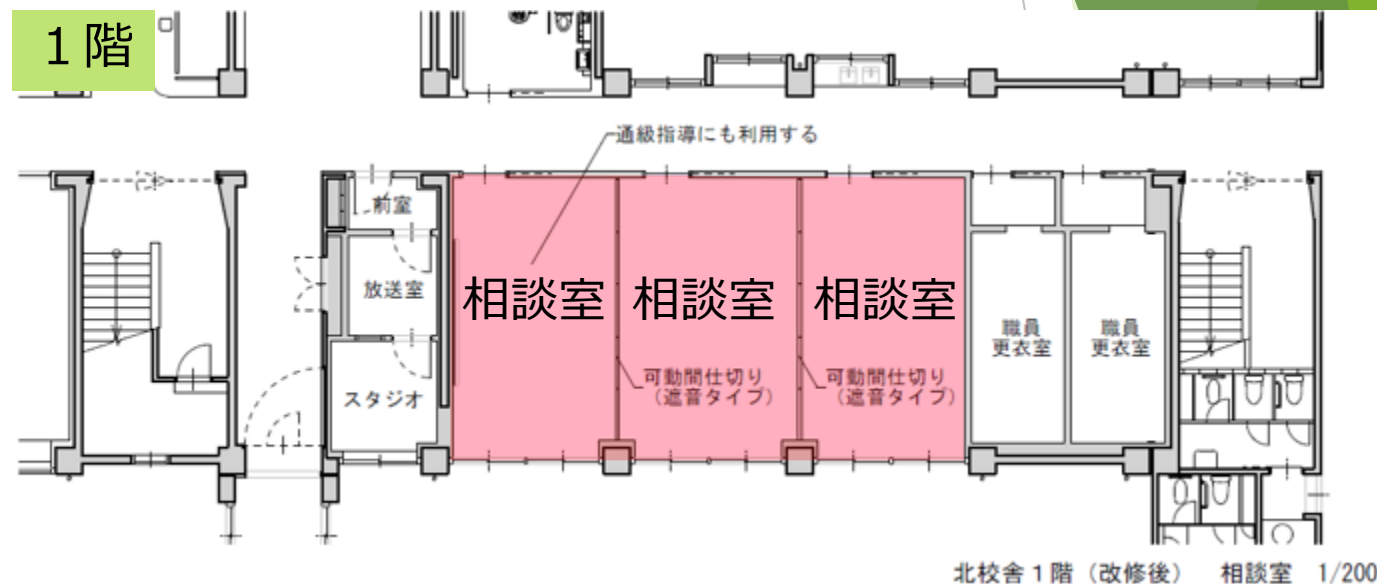
- ◎ 東校舎 1 階の職員室と保健室の間に新たに玄関を設け、サポートルームへの別室登校の生徒や、相談者（保護者）等の配慮を要する方の出入口とする。

長寿命化改修事業による改修

▶ ユニバーサルデザイン

1. 特別支援室等の拡充

◎サポートルームは、温かみと落ち着ける雰囲気を設え、別室登校から教室への復帰を手助けする。

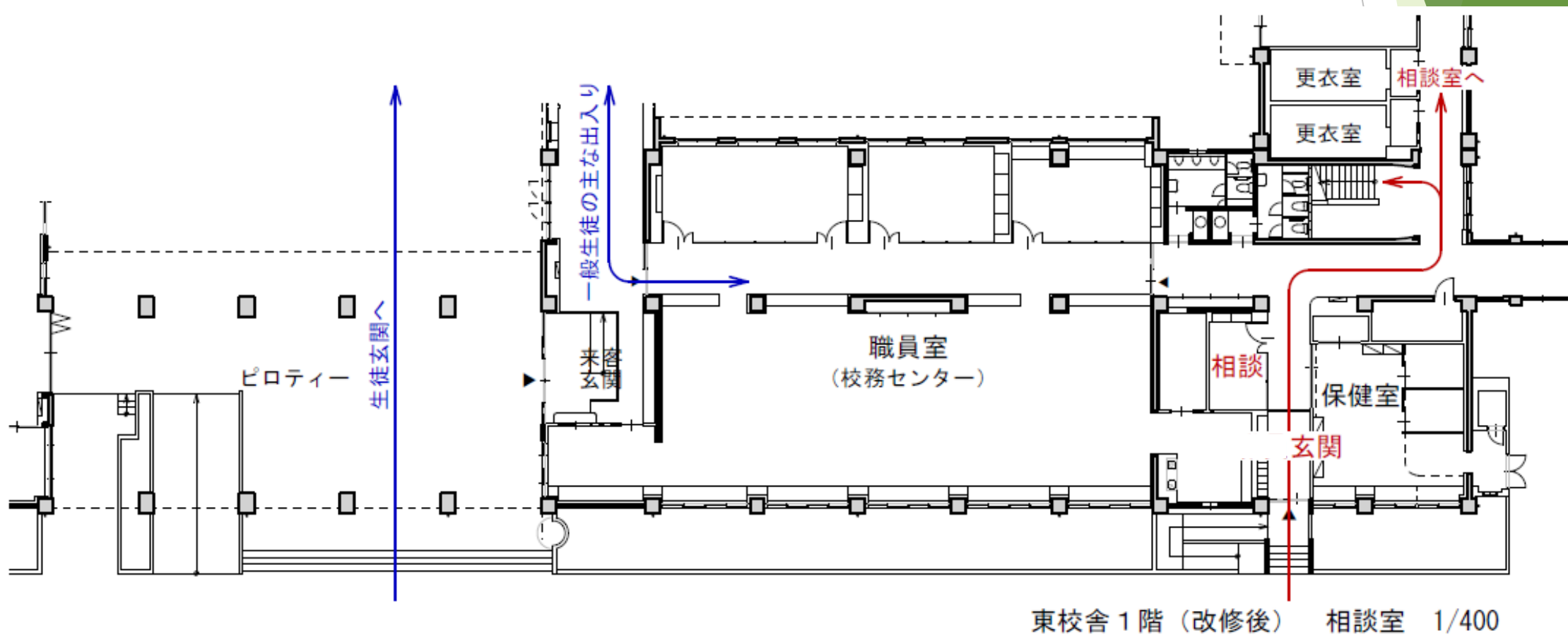


長寿命化改修事業による改修

▶ ユニバーサルデザイン

2. 新たな玄関の設置

サポートルームへの別室登校の生徒や、相談者等の配慮を要する方の出入口とする。

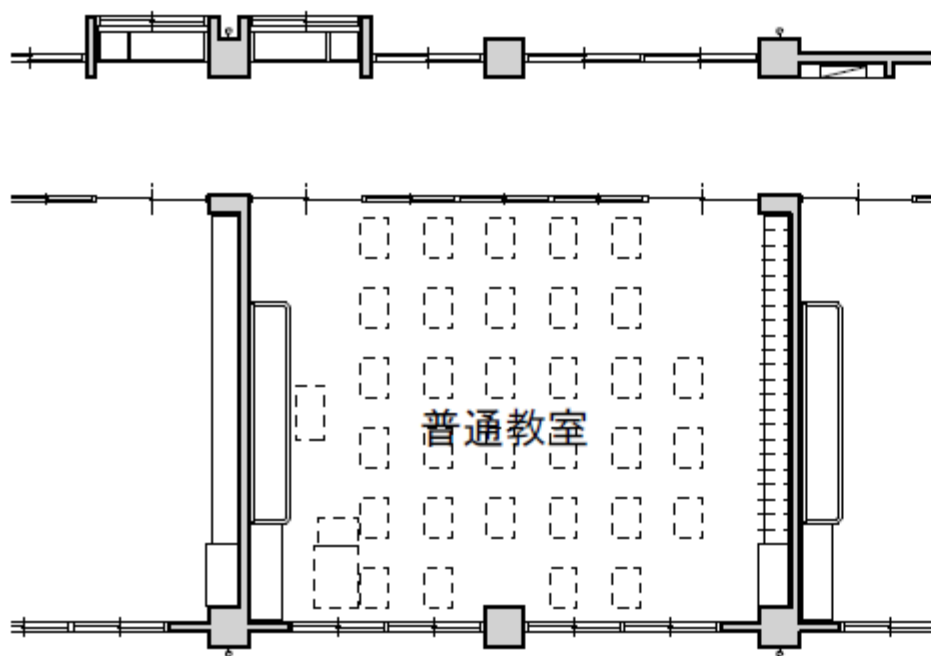
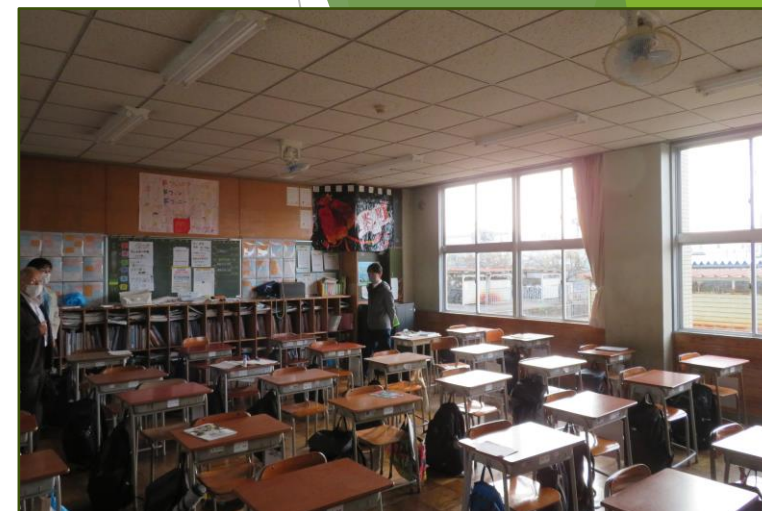


長寿命化改修事業による改修

▶ 新しい学習環境への対応

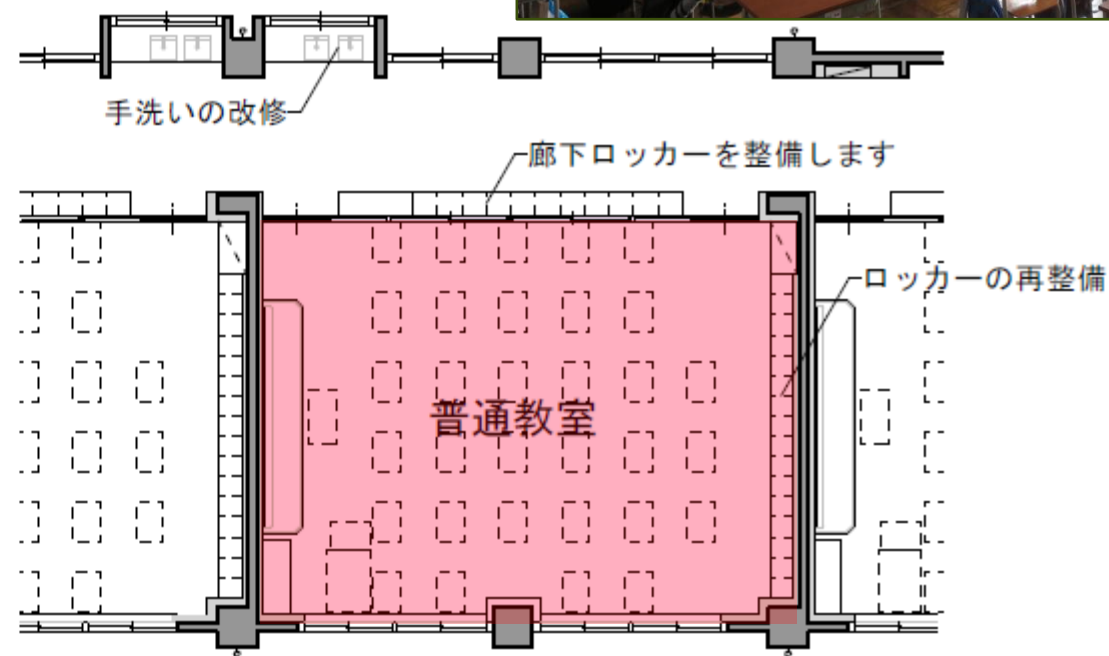
1. 普通教室の再整備

- ◎ 教室内環境を均一化し、座席による優劣がないように配慮する。
- ◎ 暑すぎない、寒すぎない快適な空間を目指す。
- ◎ 持ち物の増加に対応し、廊下にロッカーを追加整備する。



普通教室（改修前）

1/200



普通教室（改修後）

1/200

長寿命化改修事業による改修

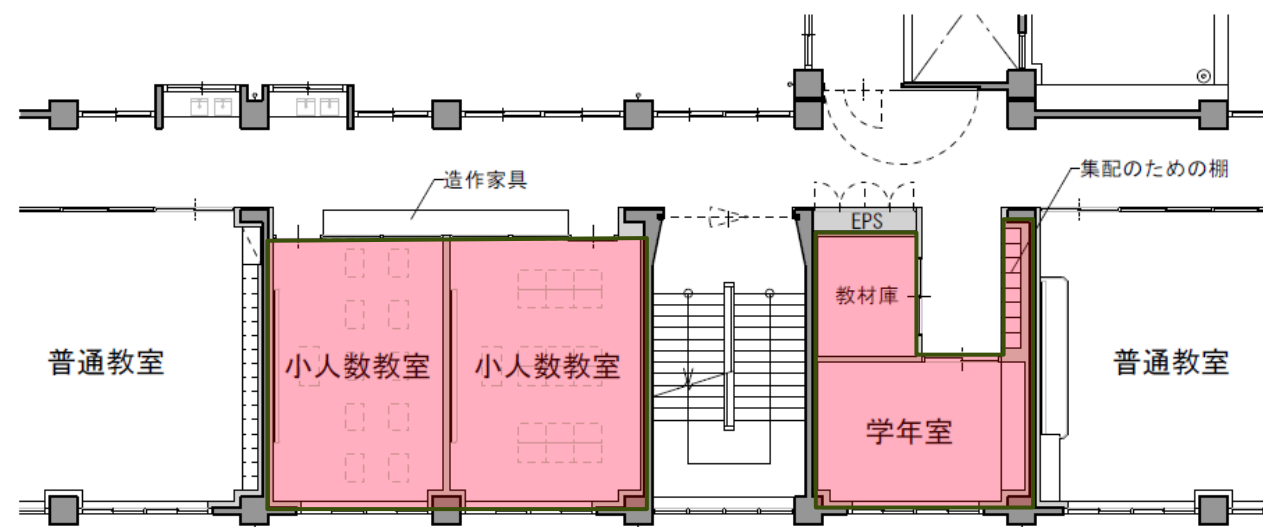
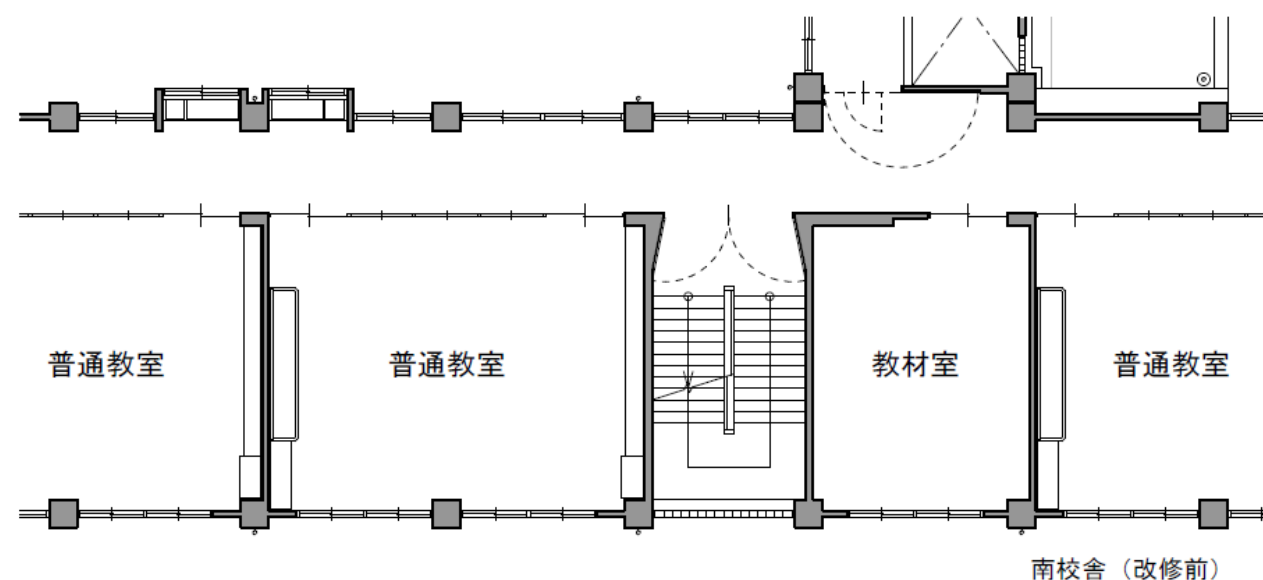
▶ 新しい学習環境への対応

1. 少人数教室の設置

◎ 習熟度別・少人数指導に対応できるように、少人数教室を設置する。

◎ 1階を除く2・3階の4組の位置に、計4室を設置する。

◎ 教材室を再整備し、学年室を教員の作業スペース、また教材庫を教材の収納・集配スペースとして明確に分離し整理する。



長寿命化改修事業による改修

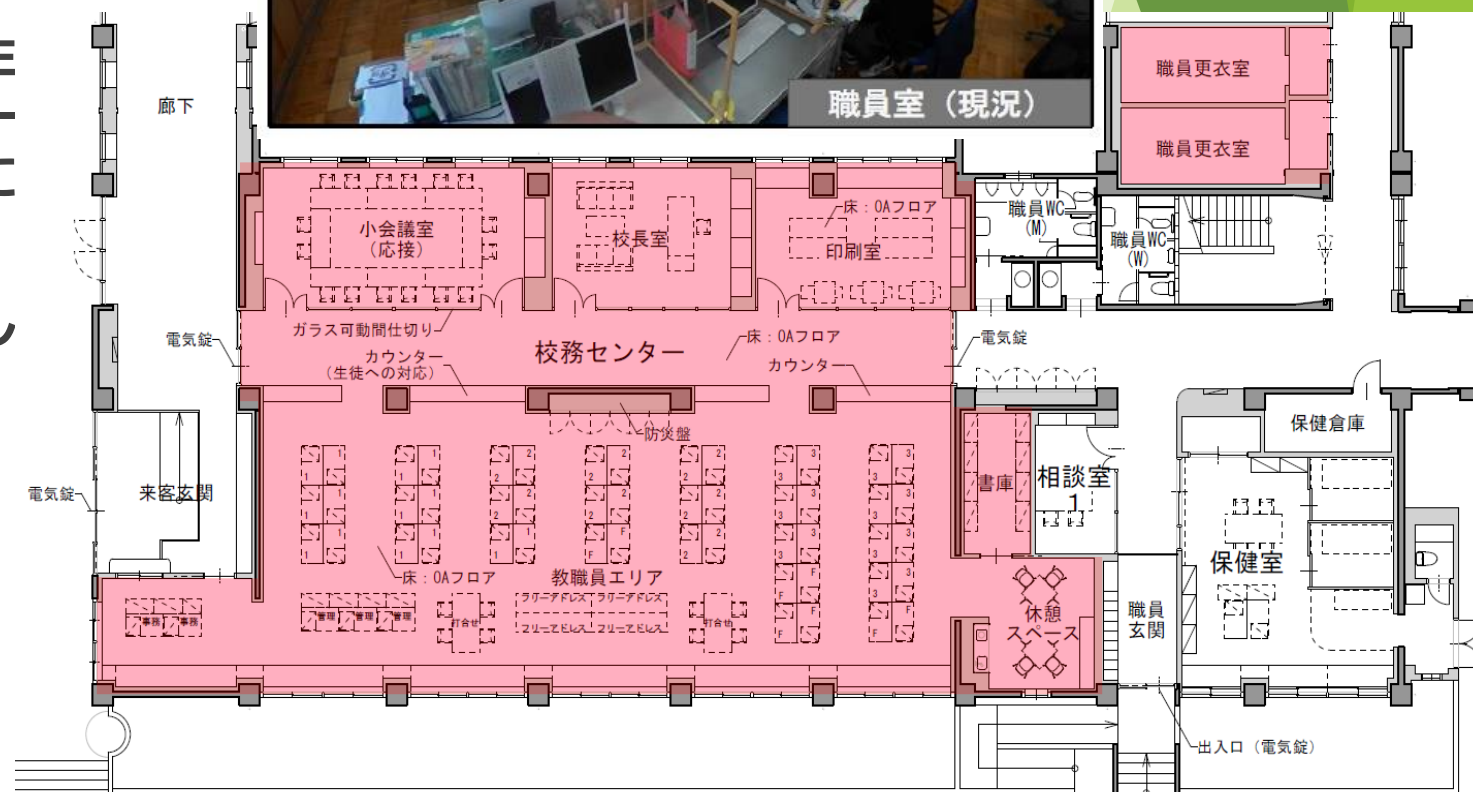
▶ 新しい学習環境への対応

1. 校務センター（職員室）の整備

◎閉鎖的であった職員室に、廊下・会議室・校長室等を取り込むことで、機能の再配置を行う。

◎廊下側はカウンターとなり開放感が生まれる。また生徒への対応がカウンター越しとなるため、プライバシーの保持に留意する必要がある。

◎校務センターの廊下に電子錠を採用しセキュリティ性を高める。



長寿命化改修事業による改修

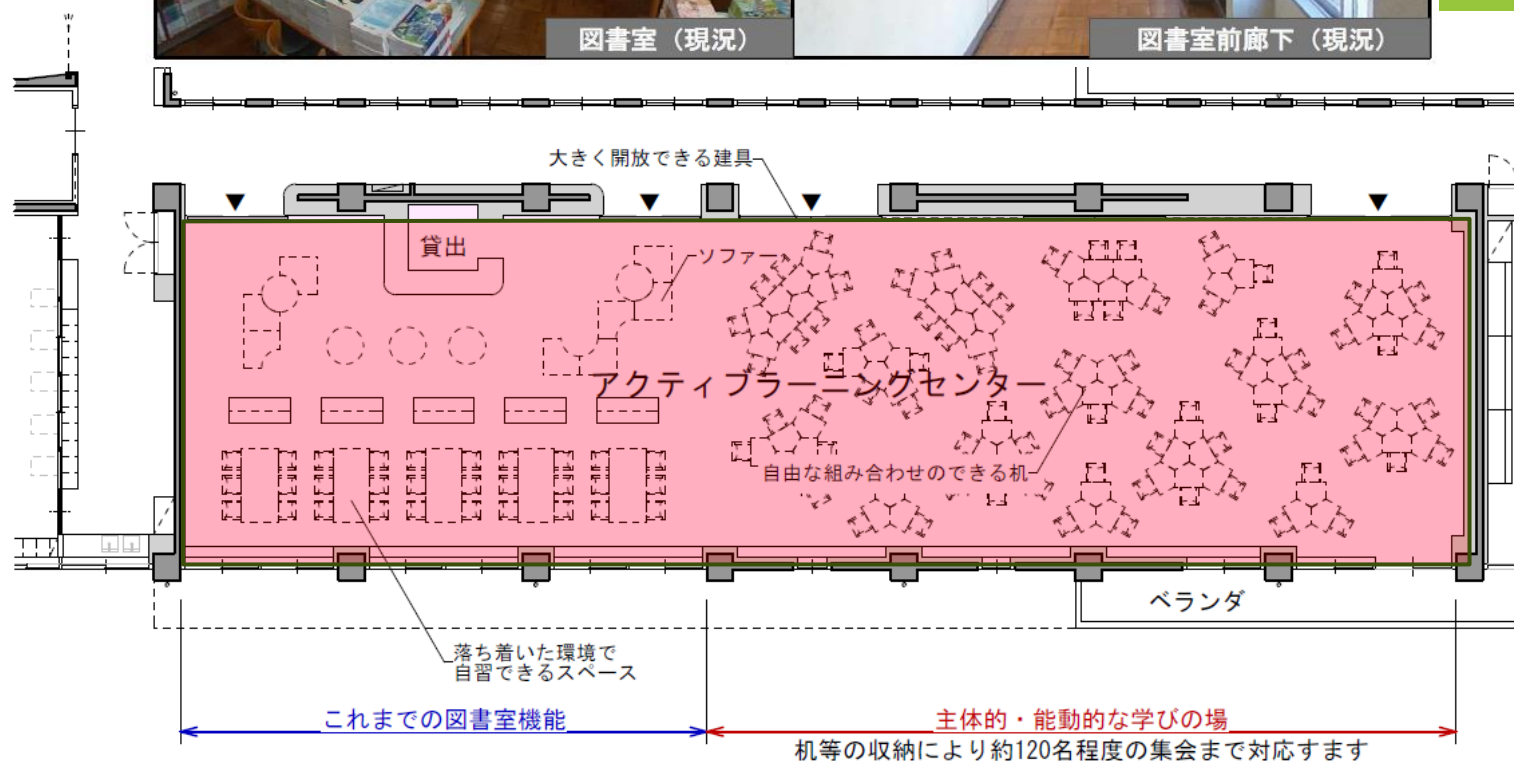
▶ 新しい学習環境への対応

1. アクティブラーニングセンター (図書室) の整備

◎ 閉鎖的で生徒の活動の場から分離されている図書室を、生徒の身近な場所として東校舎 2 階に移動し再整備する。

◎ 生徒の主体的・対話的な学びを推進する場を提供する。

◎ 教室内に集中できる場、賑やかな場、オープンな場など様々な環境を設定することで、生徒が自ら選んで使い分ける、主体性を育む学びの場とする。

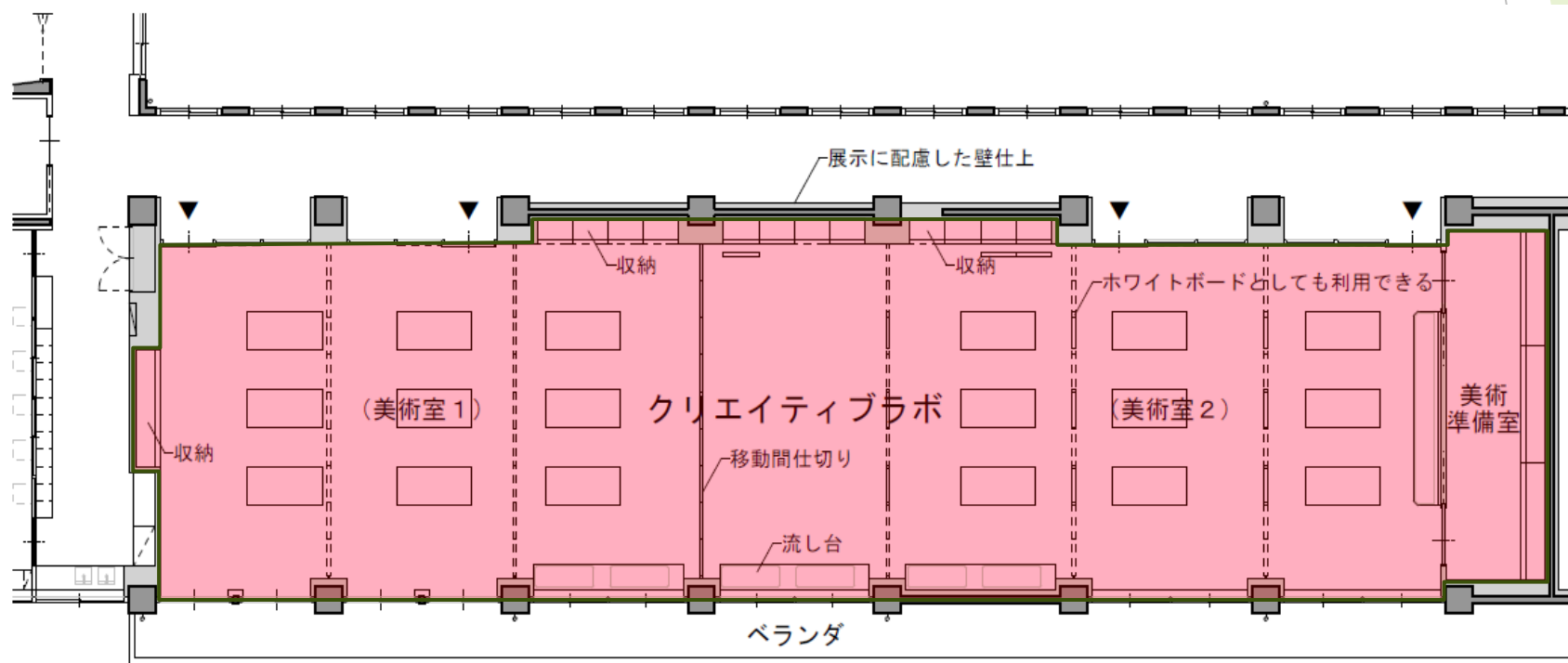


長寿命化改修事業による改修

▶ 新しい学習環境への対応

1. クリエイティブラボ（美術室）の整備

- ◎ 2階と3階に分散配置されていた美術室を3階にまとめて配置する。
- ◎ 仕切り壁の無い大空間を、移動式間仕切りを使用することで、自由に部屋の大きさを設定できる創造の実験室として整備する。



長寿命化改修事業による改修

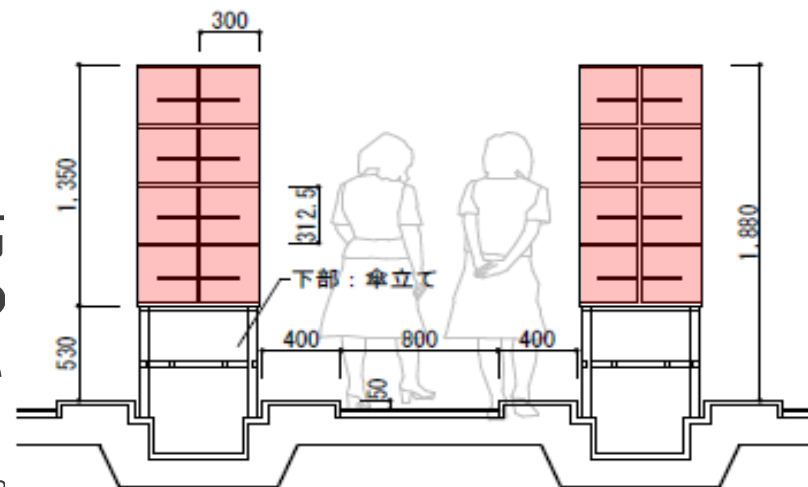
▶ 新しい学習環境への対応

1. 生徒玄関の再整備

◎現在の生徒玄関は下足箱の高さが高く、通路も狭く見通しが効かないため下足箱の高さを抑え通路を広くとることにより、明るく開けた空間とする。

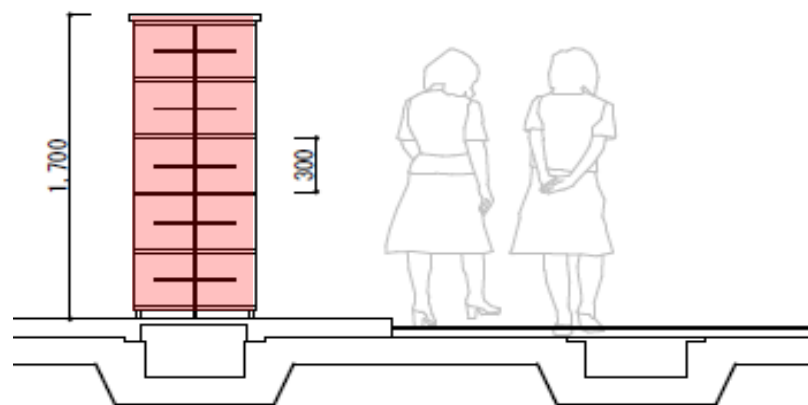
◎バリアフリー対応のため、スロープを設置する。

◎傘立ては下足箱から分離する。

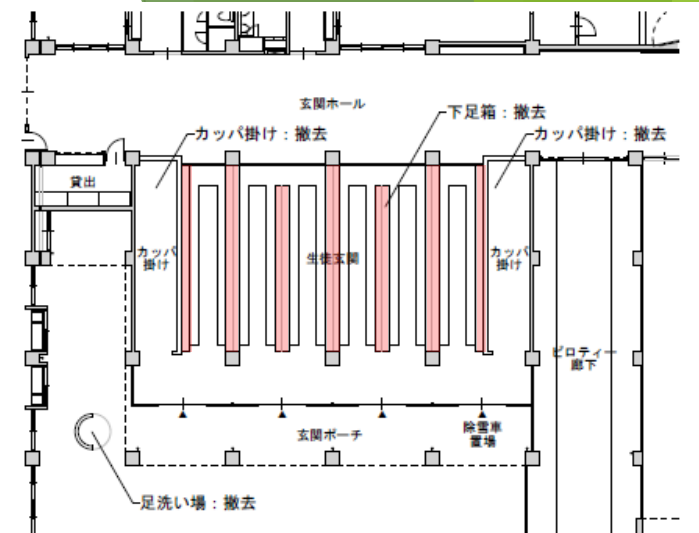


下足箱の下部に傘立てが設けられているため、背の高い下足箱になっている

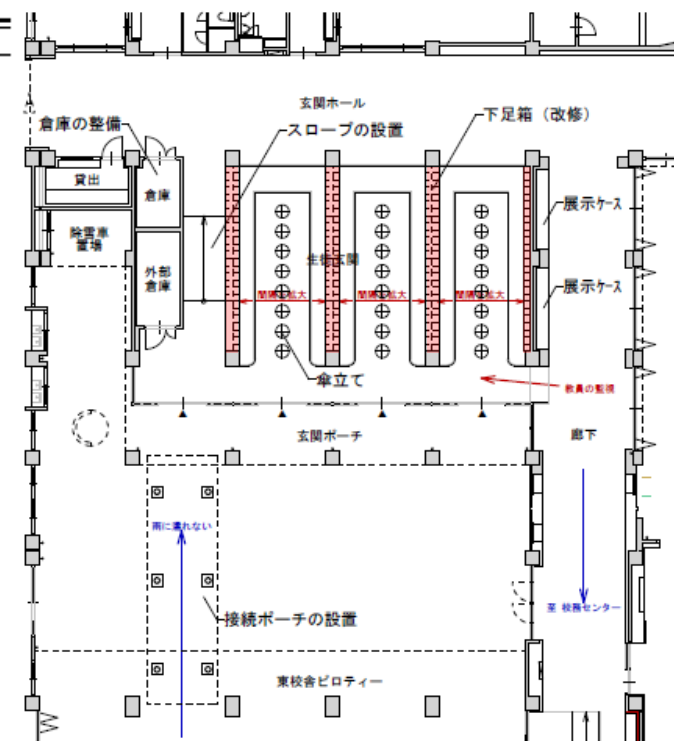
下足箱（改修前） 1/50



下足箱（改修後） 1/50



中校舎1階（改修前） 生徒玄関 1/300



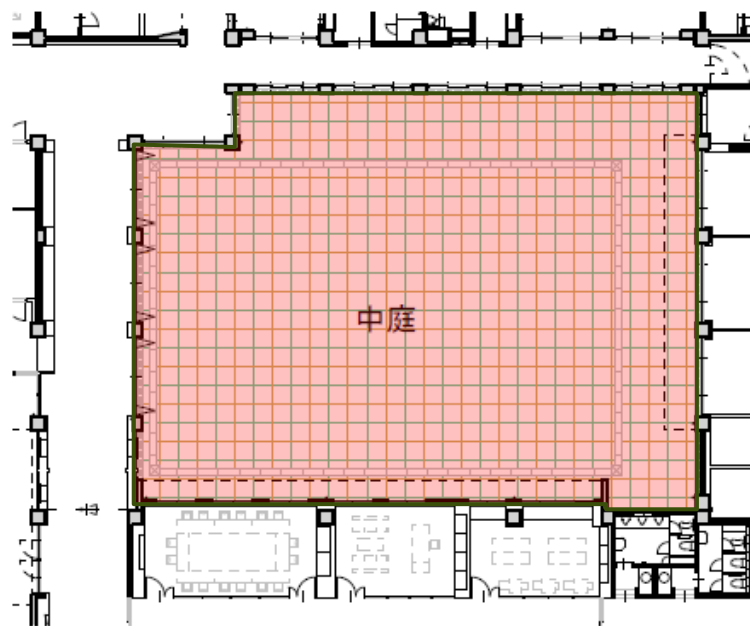
中校舎1階（改修後） 生徒玄関 1/300

長寿命化改修事業による改修

▶ 新しい学習環境への対応

1. 中庭の再整備

◎ 現在の中庭は、池・時計モニュメント・ベンチ・植栽からなる修景施設として整備されているが、学校活動の中では使用の機会もなく、管理が負担となっていることから、新たにフラットな舗装に改修し、学年規模が集合できる新たな生徒活動の場とする。



中庭（改修後） 1/500



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 改修の概要

◎現在の鯖江中学校の学習・生活環境の確保を目指す。

◎これまでの丹南高校での使われ方と同様に、南館と北館を普通教室として、また特別教棟を特別教室として使用する。

◎具体的な改修内容は、エアコン未設置教室への設備設置、トイレの洋式化、Wi-Fiや電話など通信関係の整備および、使用する部屋の軽微な修繕が主なものとなる。

◎既存の空調設備はクーラーのため、冬季は全ての普通教室において既存石油ストーブもしくは、ブルーヒーターでの対応となる。

◎プールとテニスコートの間に、職員駐車場、および生徒用の駐輪場の一部を設置する。



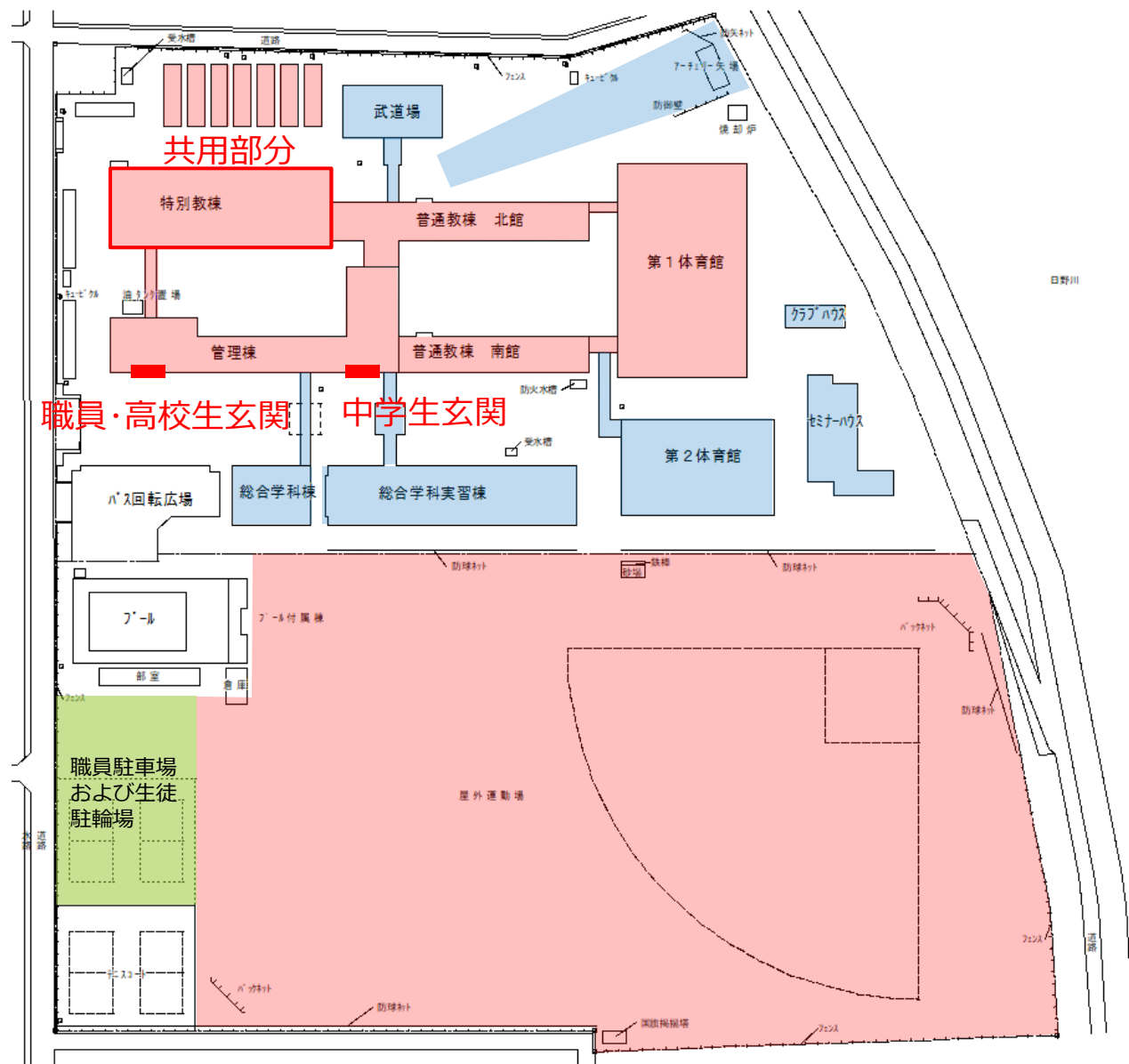
仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）



使用する範囲（赤塗）

◎ 鯖江高校丹南キャンパス内の、普通教棟南館、普通教棟北館、管理棟、特別教棟、第1体育館を鯖江中学校仮校舎として活用する。

◎ その他の施設（青塗）については、鯖江高校が現在も使用しているため利用できない。



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

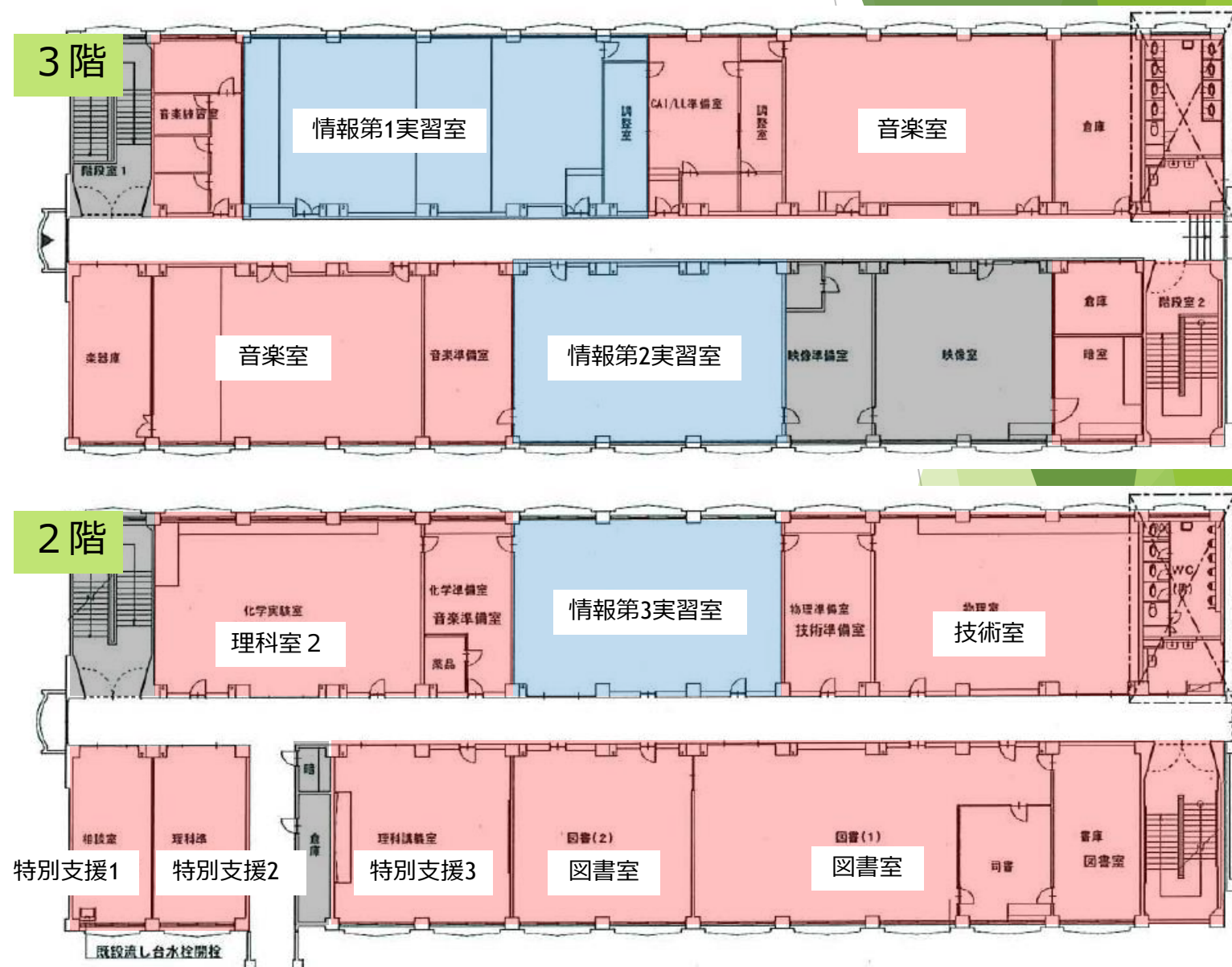
▶ 使用する範囲（赤塗）

◎ 鯖江高校の I T 専攻の生徒が、3 階は 2 室、2 階は 1 室使用している。

◎ 高校生は職員玄関から入り、西側階段のみを使用し 2・3 階を移動する。

◎ 高校生は毎日、午前中もしくは午後どちらか使用している。

◎ 中学校と高校では時程にずれがあるため、休み時間が重なることは少ないが、重なる場合は時程の変更等に対応する。



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 通学路の変更

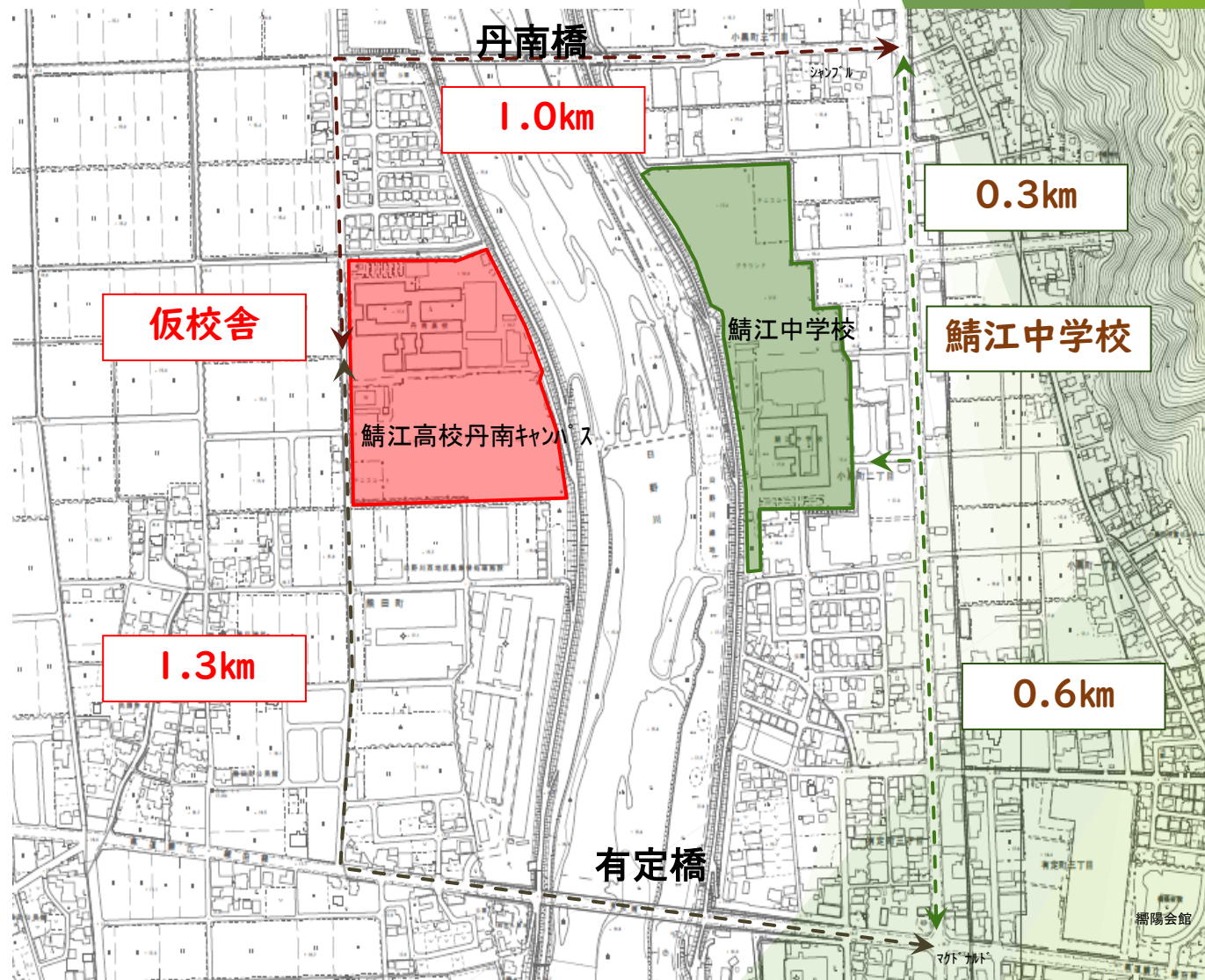
県道鯖江織田線および北側の丹南広域道西線はいずれも自転車歩行者道のため、左右どちらの歩道も自転車の通行が可能となっている。

[南廻り]

有定町の二谷給油所交差点を西へ直進し、有定橋を渡り熊田町の床屋前T字交差点を右折する。

[北廻り]

シャンプルの交差点を西へ直進し、丹南橋を渡り若葉町内会を左折する。



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

1. 校地内入口



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

1. 自転車駐輪場



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

① 生徒玄関、職員および鯖高生用玄関



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

① 生徒玄関



仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

① 南館の普通教室



南館 普通教室



南館



南館 廊下

仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

① 北館の普通教室



北館 普通教室



北館



北館 廊下

仮校舎（鯖江高校丹南キャンパス）

▶ 仮校舎での生活

① 各特別教室



最後に

仮校舎での学校生活においては、今までと比べ環境が大きく変化することに加え、施設の使い勝手が悪かったり、使用上不便な点も出てくると思います。

この改修工事に伴い影響を受ける年代の生徒には、不自由をお掛けすることもあるかと思いますが、生徒の安全や学習環境への影響および、学校運営への影響を最小限にすることを重視し、今回、鯖江高校丹南キャンパスを仮校舎としていますので、ご理解いただきたいと思います。

また、お示しした仮校舎は、生徒の安全や学習・生活環境が確保され、現鯖江中学校敷地内に仮設校舎を建設した場合と比べ、良好な学習・生活環境を備えていると考えております。

対象となる生徒や保護者の皆様には、ご心配な事が多いかと思いますが、その心配を払拭できるよう、また生徒が充実した学校生活を送れるよう、教育委員会・教職員一同取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。